

【決算変更】 一般建設業許可申請手続き（決算の変更届）について

建設業許可の決算変更届の時期になりました。 ____ 月 ____ 日が決算変更届の期日です。

★申請に必要な書類は下記のとおりです。

建設業の許可は5年ごとの更新になっていますが、その間毎年、決算月から4ヶ月以内に決算の変更届を提出する事が義務づけられています。 組合で手続される方は、下記のものが必要となりますのでご準備ください。

① 決算報告書（法人）確定申告書（個人） （税務署受付印のある原本）

② 納税証明書 1通（証明する決算年度分）

上記決算年度の納税証明書（個人事業税または法人事業税）

県高相合同庁舎1F

③ 工事経歴書

前回の決算変更届を参照のこと。許可されている業種の完成工事および未完成工事高の7割以上記入してください。

もしくは建築一式・土木一式許可業者の場合で1,500万円以下の工事を10件

もしくは、その他工事の許可業者の場合で500万円以下の工事を10件 別紙に記入

④ 前回の許可申請書（副本）

⑤ 前回の決算変更届（副本）

新規に許可を取られた方で今回始めて提出の方は該当しません。

⑥ 印鑑（横型ゴム印、代表取締役実印(許可申請の捺印と同じ物)）

相模大野建設組合 TEL 042-745-8140 FAX 042-745-2840

「土木一式工事」→「プレストレストコンクリート(PC)工事」
 「とび・土工工事」→「法面処理工事」
 「鋼構造物工事」→「鋼橋上部工事」
 左の業種について作成する場合は、必ず右の特殊工事について
 も、請負代金の額を内訳として記入する。

(建設工事の種類) とび・土工・コンクリート 工事 (税込 ・ 税抜)

着工年月は契約書の着工日ではなく、実際に工事に着手したときを書きます。

合計欄は、当該決算当該業種の完成工事について、完成工事の件数及び請負代金及びそのうちの元請工事の請負代金について、合計をそれぞれ記入する。(工事経歴書に記載したもの合計ではない。直前3年の工事施工金額の当該決算当該業種分合計と一致。)特殊工事がある場合もその合計を記入する。
工事経歴書が2ページ以上になる場合は、最終ページのみ記入する。

小 計	7 件	77,713 千円	1,500 千円	うち 元請工事	
				47,786 千円	1,500 千円
合 計	15 件	105,447 千円	7,300 千円	うち 元請工事	
				55,327 千円	2,901 千円

工 事 経 歴 書

(建設工事の種類)

工事 (税込・税抜)

注文者	元請又は下請 の別	JV の 別	工事名	工事現場のある都道府 県及び市区 町村名	配置技術者		請負代金の額		工期						
					氏名	主任技術者又は監理技術者 の別（該当箇所にレ印を記載）		うち、 ・PC ・法面処理 ・鋼橋上部	着工年月	完成又は 完成予定年月					
						主任技術者					監理技術者				
								千円	千円	平成	年	月	平成	年	月
								千円	千円	平成	年	月	平成	年	月
								千円	千円	平成	年	月	平成	年	月
								千円	千円	平成	年	月	平成	年	月
								千円	千円	平成	年	月	平成	年	月
								千円	千円	平成	年	月	平成	年	月
								千円	千円	平成	年	月	平成	年	月
								千円	千円	平成	年	月	平成	年	月
								千円	千円	平成	年	月	平成	年	月
								千円	千円	平成	年	月	平成	年	月
								千円	千円	平成	年	月	平成	年	月
								千円	千円	平成	年	月	平成	年	月
						小計	件	千円	千円	うち 請負工事					
										千円	千円				
						合計	件	千円	千円	うち 請負工事					
										千円	千円				